

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

I 適切な管理運営の確保		
1 施設の設置目的、基本方針等		
施設の設置目的及び管理の基本方針の達成に向けた取組みがなされているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>令和元年度は、これまで同様、公の施設の指定管理者としての受託責務、芸術文化の振興と地域住民の文化活動の活性化に欠かせない施設としての設置目的を踏まえ、基本方針の明文化や周知を図り、施設の適正かつ効率的な管理運営に心掛けました。当財団がこれまで培ってきた経験、ネットワーク、人材を活用し、多様で創造的・建設的な提案を積極的に行い、より多くの市民に芸術文化に触れる機会を提供するため、會津風雅堂、会津若松市文化センター（以下「市文化センター」という。）及び会津能楽堂の特性を十分に活かし、かつ相互補完を図りながら多彩な事業を展開する等、適正な管理運営に努めました。</p> <p>また、地域の文化団体をはじめ、近隣施設や関係機関との連携、協力を図り、地域に密着したものはもとより芸術性の高いものや地方開催が難しい催し等を積極的に開催し、芸術文化の質や選択肢を広げて芸術文化の振興に寄与し、社会的責任と設置目的に応えるべく適正な管理運営と住民サービスの質の向上に努め、市民の信頼に応えました。</p> <p>当財団は、公益法人として、公の施設である會津風雅堂、市文化センター及び会津能楽堂の利用について、利用者等に常に平等かつ公平に対応して透明性を確保するとともに、自主文化事業については、創意工夫のもと多種多様な事業を実施し、一方に偏ることなく平等公平な利用の確保に努めました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的の理解度 ・施設の設置目的の達成度 ・基本方針の明文化 ・基本方針の周知状況 ・平等利用の確保
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的並びに管理の基本方針に基づき、利用促進を図るための実施方針を定めながら、施設の管理・運営を行うとともに、多様な市民ニーズに合わせて、工夫しながら行っている。 ・平等利用の確保に努めている。 	

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

2 適切な管理の履行 開館時間、個人情報の管理、定期報告等は、仕様どおり遵守されているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>開館時間、開館日等は、条例、協定書等に 従い、適切な管理を行いました。また、利用 時間の繰上げ、延長、休館日の開館等の利用 者からの要望に対してはその必要性が認めら れるものについて、周辺住民に配慮し、ま た、その理解を得ながら、柔軟に対応しまし た。</p> <p>個人情報の保護に関しては、市の個人情報 保護条例に準じて制定した要綱を遵守し、当 財団が収集する個人情報は常に必要最小限に とどめ、お客様から提供いただいた個人情報 は、法令の定めのある場合を除いて、お客 様の事前の同意を得ることなく予め明示した利 用目的以外には使用せず、管理する必要がな くなった時点で速やかに廃棄する等、適正な 運用に努めました。また、マイナンバー制度 に関しても特定個人情報取扱規程を整えて、 適正な取扱いを確保し、安全な管理を行いま した。</p> <p>定期報告については、協定書に従い、適正 に行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 供用時間、開館日の遵守 ・ 供用時間等を変更した際の 利用者への周知、市への承 認 ・ 個人情報の適切な管理 ・ 適切な定期報告
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> ・ 供用時間等については、利用者の視線に 立ち、柔軟な対応を心がけているととも に、変更時には広く周知を行っている。 ・ 個人情報の保護については、市の条例、 規則を遵守するとともに、独自に要綱を制 定し、また、マイナンバー制度導入にも対 応し、適切に管理されている。 ・ 仕様書、協定書に則った各種報告がなさ れている。 	

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

3 職員の状況 職員の勤務形態、人員体制は適切か、また、職員による利用者への接遇は良好か。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>当年度も適正な人員体制のもと、職員の担当と役割分担を明確にして、職員全員での連携に努め、柔軟な対応をもって効率良く業務に取り組みました。</p> <p>また、勤務のローテーションの調整、フレックスタイム制や夜間部屋貸し業務の代行員委託の活用等、効率的・弾力的な勤務形態によって超過勤務コストの抑制を図るなど、適正な管理運営に努めました。</p> <p>職員の接遇については、丁寧な話し方、名札の着用、清潔な服装等を励行し、職員一人ひとりが当財団の顔として最善の対応ができるよう心掛けました。また、職員を3班に編成して各々が定期的に勉強会を開催するなどして接遇の向上を図りました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に沿った人員配置、役割分担 ・超過勤務の有無 ・職員の接遇、服装
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の担当と役割分担を明確にしなが、職員全員で連携しながら業務に取り組んでいる。 ・9時から22時までの開館時間であることから、現在の人員体制の中で、フレックスタイム制等を取り入れながら効率良く柔軟に対応している。 ・接遇については、さまざまな研修や、利用者満足度調査を通して、職員の意識改革を進めている。 	

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

II 利用者サービスの維持向上		
1 利用状況		
利用の実績、施設の稼働率に向上が見られるか。あるいは減少した場合は合理的な理由があるか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>① 会津風雅堂 ※ () 内は、平成30、29年度 令和元年度利用者数 ホール 93,682人 (101,914人、106,062人) その他 5,905人 (6,980人、8,187人) 合計 99,587人 (108,894人、114,249人) 令和元年度稼働率 ホール 66.31% (81.20%、69.48%)</p> <p>利用者数は、平成30年度に比して、全体的に減少し、稼働率は大幅に減少しました。これは、平成30年度が戊辰150周年記念の大型イベント等で利用が多かったこと、空調設備改修工事で約1ヵ月間ホールの利用を停止したこと (R2.1.30～2.28)、さらには新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年2月26日以降の施設利用を制限せざるを得なかったことが要因です。</p> <p>② 市文化センター ※ () 内は、平成30、29年度 令和元年度利用者数 ホール 37,449人 (50,270人、39,998人) その他 31,172人 (36,194人、34,769人) 合計 68,621人 (86,464人、74,767人) 令和元年度稼働率 ホール 71.79% (83.07%、80.54%)</p> <p>利用者数、稼働率は共に、平成30年度に比して全体的に減少しました。これは、総じて平成30年度に多く開催された文化団体の単発的な催事が減少し、加えて新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年2月26日以降の施設利用を制限せざるを得なかったことが要因です。</p> <p>③ 会津能楽堂 ※ () 内は、平成30、29年度 令和元年度利用者数 全館 2,498人 (2,180人、2,367人) 研修室 451人 (546人、 461人) 合計 2,949人 (2,726人、2,828人) 令和元年度稼働率</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 ・稼働率

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

		<p>全館 17.86% (12.99%、16.23%)</p> <p>利用者数、稼働率は、共に平成30年度に比して全館利用で増加し、研修室利用が減少しました。</p> <p>利用者数、全館の稼働率の増加は、練習等での全館利用が増え、利用団体も増えたためと考えます。</p> <p>・参考</p> <p>◎全国公立文化施設の年間平均ホール稼働率 (平成30年度：直近データ)</p> <table border="1" data-bbox="464 636 1054 864"> <thead> <tr> <th>ホール席</th> <th>年間平均のホール稼働率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,000席以上</td> <td>60.4%</td> </tr> <tr> <td>500席未満</td> <td>55.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(稼働率=稼働日数÷利用可能日数)</p> <p>市文化センター 456席 (内移動席26席) 会津風雅堂 全席1,758席 1階席1,158席</p>	ホール席	年間平均のホール稼働率	1,000席以上	60.4%	500席未満	55.6%	
ホール席	年間平均のホール稼働率								
1,000席以上	60.4%								
500席未満	55.6%								
	最終評価	所見							
	A	<p>・会津風雅堂については、空調設備改修工事によりホール利用を約1ヵ月間停止したこと、前年度のような大型イベントが少なかったこと、また新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年2月26日以降の施設利用を制限せざるを得なかったことが利用者数の減少の一因となったと考えられる。</p> <p>ホール稼働率は全国公立文化施設の年間平均を上回っている。</p> <p>・文化センターについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年2月26日以降の施設利用を制限せざるを得なかったことが、利用者数の減少の一因となったと考えられる。また、平成30年度は風雅堂の改修工事期間に文化センターが開館したことで開館日数が増加し、利用者数も増加していたため、比較して今年度は利用者数が減少したと考えられる。</p> <p>ホール稼働率は全国公立文化施設の年間平均を上回っている。</p> <p>・会津能楽堂については、全館利用で増加し、研修室利用が減少した。引き続きこれまでの利用団体をはじめ、他の文化団体等の意向を調査しながら、更なる利用促進に努められたい。</p>							

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

2 サービス内容の向上		
利用者サービスの向上のための取組を行っているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	<p>受付窓口業務では、お客様へのわかりやすい説明と快い対応を心掛けました。利用者からの相談や問合せには、利用者がスムーズに施設を利用できるように資料等を用いて対応しました。電話対応も、相手に誤解を与えない（憶測で話さない）、不愉快な思いをさせない（主に言葉使い）ことを全職員が特に意識し、実践しました。</p> <p>利便性の向上については、来館して各種の情報や資料を入手できることはもとより、インターネットを利用し、市文化施設の情報にアクセスして、利用者や市民が、適宜、利用申請書や舞台関係図面などをダウンロードすることや自主文化事業のチケットを入手するサービスを継続しました。舞台関係では、利用者や舞台関係者の意見に耳を傾け、安全性を第一としながら、利便性を高めるための改良改善に努めました。また、舞台の使用状況によっては、利用者がスムーズに利用を開始できるように、平等な利用を損なわない範囲で、その利用に適う基本的な準備を事前に行うよう心掛けました。</p> <p>施設の見学や下見への対応は、その日の施設利用者の妨げにならないよう特段の注意を払いながら、市文化施設や事業の周知の機会と捉えて積極的に受け入れました。</p> <p>施設の利用停止を要する維持管理業務は、利用者への供用可能日数が減少しないよう努めて閑散期又は利用受付開始日以降の空き日に実施しました。</p> <p>特に文化センターは、會津風雅堂改修工事期間の休館日4日をすべて開館し、施設の利用機会の減少を補いました。また、駐車場の不足に関しては、市、勤労青少年ホーム、老人福祉センターと常に情報を共有して借用する近隣施設の駐車場や鶴ヶ城公園東口駐車場の利用調整を実践したことにより、複合施設周りの駐車車両の混雑も、緩和が見られました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・受付窓口（掲示板等）の状況 ・利便性向上の取組 ・見学への対応 ・電話対応 ・提案内容の履行の状況 ・利用者サービス向上のための柔軟な供用の実施

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

最終評価	所見	
S	<ul style="list-style-type: none"> ・ 會津風雅堂の改修工事期間に文化センターの休館日を開館し、利用者の活動機会を提供したことは高く評価できる。 ・ 課題であった駐車場に関して、他の施設管理者等と連携しながらサービス利用の促進を図った。特に、鶴ヶ城東口観光駐車場について、駐車場の管理者と協議、連携をし、観光駐車場を利用することでさらなるサービス向上を図ったことは高く評価できる。 ・ 催物の周知については、施設入口付近にちらし・パンフレット等、また、掲示板を施設内外に設置し催物の案内を行っている。 ・ インターネットを活用し、各種の資料や情報を提供するなど、利用者の要望に沿うように取り組んでいる。 	

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

3 利用者からの意見抽出、苦情等の処理 利用者が意見を述べやすい環境を整備しているか、また速やかに対応できる体制を整備しているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>会津風雅堂と市文化センターのロビーやエントランス、楽屋等には、利用者意見箱を設置し、利用者の方々からの苦情や要望等の把握に努めるとともに、これらの要望等には適切に対応しました。また、自主文化事業の開催時は、毎回、アンケートを実施しました。</p> <p>それらのアンケートや会津若松市が実施する公共施設利用者満足度調査の結果を、管理運営にフィードバックし、業務の改善やニーズに適った自主文化事業の計画策定等に活かし、利用者の満足度向上に努めました。</p> <p>常に要望の多い駐車場不足の解消については、できる限り駐車場を確保すべく、近隣の公共施設等の駐車場を借用し、対応に努めました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・意見受付窓口等の設置 ・意見、苦情等の記録 ・苦情等への対応状況
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> ・日常的に、利用者からの意見を把握する体制が整えられている。特に、自主文化事業において、事業ごとにアンケートを実施し、入場者の意見・要望を把握するなど積極的な対応を行っている。 ・近隣公共施設等の駐車場の借用など、利用者の意見・要望を考慮し駐車場の確保を行っている。 	

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

4 広報、PR活動 積極的な広報、PR活動を行っているか。また、その内容は適切か。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>自主文化事業の紹介、各種講座や事業への参加募集などを掲載した年間予定表や情報紙「ふうが」（年4回発行）を市政だよりと一緒に全戸配布し、市民への周知を図りました。また、會津風雅堂、市文化センターの月間予定表を作成し、両施設の催事予定、自主文化事業の詳細や見所、入場券の取扱い状況などの情報も発信しました。この予定表は、市内公共施設（文化施設、公民館等）やプレイガイドに常置していただいたほか、市内小中学校、報道機関、企業、実費負担での送付希望者に送付するなど、広く情報提供を行いました。</p> <p>自主文化事業の公演に際し、ポスター、チラシによる周知に加え、テレビ、ミニコミ誌等の情報誌、車両積載看板、ホームページ等で適時、広報しました。</p> <p>ホームページは、わかり易く、使い易いよう心掛け、會津風雅堂と市文化センターの催物等の情報と座席表や申請書書式、舞台機材リスト等の施設関連情報を掲載し、チケットの前売り情報は情報が確定した時点で即時に更新しました。</p> <p>なお、インターネットを利用した公共施設予約システムによる利用予約状況の情報提供を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌、PR誌等の作成 ・チラシ等の作成 ・ホームページによるPR ・情報提供のパンフレット
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> ・独自の情報誌「ふうが」を定期的に発行し、市内全戸に配付しており、各種事業の市民への周知が図られている。 ・ホームページは、見やすく、分かりやすい内容になっている。 ・自主文化事業の公演に際しては、ポスター、チラシをはじめ幅広い広報を行っている。 	

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

5 自主事業の実施状況		
計画した事業が適切に実施されているか。また、内容は効果的なものであったか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	<p>芸術文化活動の場と機会の提供にかかる事業として、事業計画に基づき芸術文化鑑賞促進事業を実施しました。事業の企画立案等を、文化団体関係者、学識経験者等で組織する諮問機関「文化のまちづくり事業委員会」で地域性や市民の声等を勘案しつつ実施事業を検討し、會津風雅堂開館25周年記念事業として地方ではなかなか聴く機会が無いフルオーケストラの演奏会「東京フィルハーモニー交響楽団」や全国的な人気公演「DRUM・TAO（ドラム・タオ）」まで多彩な事業を市民に提供しました。特に、「東京フィルハーモニー交響楽団」は日本交響楽振興財団を通して競輪の補助金を活用し、かつ、過年度に積み立てた資金を充てることで、事業の充実と低廉な入場料金設定を両立し、市民からたいへんな好評を博しました。</p> <p>「タップダンス公演」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、適切な感染防止対策を講じながら無観客で実施し、ユーチューブで生配信するとともに、映像を記録保存しました。</p> <p>また、自主文化事業では、常にアンケート調査を実施し、市民のニーズの把握に努め、次年度以降の事業の企画や実施等に活用しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・計画事業の実施の有無 ・事業の効果 ・ニーズの把握、反映 ・事業の改善の取組
最終評価	所見	
S	<ul style="list-style-type: none"> ・自主文化事業は、計画通り実施され、入場者の状況も当初の見込みより上回っている。 ・市民のニーズの把握に努めながら、入場者が多く見込める内容の事業を行っている。 ・「東京フィルハーモニー交響楽団」において、観客から好評を得るとともに、事業の充実と低廉な入場料金設定を両立したことは特に評価できる。また、「タップダンス公演」において、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めながら、ユーチューブで生配信をするという新たな実施方法に挑戦したことは特に評価できる。 	

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

Ⅲ 維持管理		
1 施設、備品等の適切な維持管理 施設、備品等が適切に管理され、良好な状態に保たれているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	<p>市文化施設の保守点検等については、施設、備品ともに老朽化が目立ってきましたが、施設利用者に影響がないよう配慮しながら、施設管理に係る関係法令及び施設等維持管理計画書に則り、適切に実施しました。</p> <p>備品については、これまで照合整理してきた台帳を基に、市と当財団の差別化を図って適切に管理しました。</p> <p>修繕については、衛生設備や防災設備等、来場者利用者に直接関連する不良箇所の修繕を中心に実施しました。特に当年度は、會津風雅堂の非常用電源装置蓄電池の触媒栓交換の大型修繕も実施したことに加えて、利用者の安全性、利便性の大幅向上のため、客席内に手摺りを設置しました。</p> <p>市文化センターにおいては、複合施設の一施設であることから、各施設の管理者と常に連携をとり、関係機関の指導のもと、適切な維持管理を行いました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の保守点検の実施の有無 ・施設の損傷の有無 ・備品台帳の整備状況 ・備品の損傷の有無 ・施設、備品の修繕の実施状況
最終評価	所見	
S	<ul style="list-style-type: none"> ・保守点検等は、維持管理計画書に則り実施されている。 ・施設、備品については、非常用電源装置蓄電池の触媒栓交換などの、積極的な大型の修繕や非常時に備えた修繕など、適正に維持管理しながら修繕、購入されており、高く評価できる。 ・會津風雅堂の客席内の手摺り設置については、利用者のニーズに応えたものであり、ユニバーサルデザインの観点から評価できる。 	

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

2 清掃業務	
清掃が適切に行われ、利用者が快適に利用できる環境が維持されているか。	
自己評価	指定管理者コメント
評価の指標	
A	<p>「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」を遵守、館内外を常に巡回し、利用者、来館者共に快適に利用できるよう館内においては毎日の清掃に加え、ワックス塗布等の定期清掃を実施しました。</p> <p>トイレの環境には特に注意を払い、公演の休憩時間にトイレトペーパーやハンドソープ、便座クリーナー等の確認や補充を行い、除菌消臭剤も併用し利用者の快適性の維持に心掛けました。</p> <p>敷地内の除草や害虫防除、樹木の剪定等は年間を見通して計画的に実施するほか、職員が適時に対応するなどして、敷地内の景観保全に努めました。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染拡大防止についても、手指消毒液の確保等、速やかに対処しました。</p>
最終評価	所見
A	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃業務等は、仕様書等に則り適切に実施されている。 ・利用者に快適に安心して利用していただくためには何が必要で、何ができるかを、職員全員が意識しながら考え、取り組んでいる姿勢が見られる。

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

3 施設の安全性の確保		
利用者にとって安心、安全な環境が維持されているか。また、事故、災害発生時の危機管理体制は適切に構築されているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>警備業務、防災業務全般については、当財団の仕様書に則り、万全の体制で実施し、利用者にとって安全・安心な環境を確保し提供しました。</p> <p>会津風雅堂の警備は、仕様書に従い前年度から引き続き深夜から早朝にかけての警備は機械警備のみでしたが、夕方からの人的警備は多様な利用時間に対応するために警備受託者と連携し弾力的に体制を取りました。市文化センターは、機械警備を基本として、複合施設の複雑な状況下で安全を担保するために深夜と早朝に人的警備も併用して、確実な警備体制を敷きました。</p> <p>さらに、危機管理マニュアルや消防計画に基づき常時、館内外の巡回を実施し、安全状態を常に確認し、年2回の消防訓練（市文化センターにおいては3施設の職員合同による訓練を実施）のほかに、施設内の消火器や屋内消火栓の位置確認を実施しました。</p> <p>利用者（主催者）に対しては利用許可時に避難経路や防災設備等を記載した書類を配付し、必要事項の観客へのアナウンスや関係者等への周知などの履行もお願いしました。</p> <p>また、概ね震度2以上の地震発生の際は、適宜、館内外を巡回し、機器や建物の被害状況を点検しました。</p> <p>新型コロナウイルスの感染拡大防止についても市の方針に都度従い、適切に対応しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・警備体制の整備 ・巡回等の実施状況 ・鍵の保管状況 ・施錠の体制 ・非常時対応マニュアルの整備 ・非常時連絡体制の整備、周知 ・利用者への注意喚起 ・研修、訓練の実施状況
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> ・警備業務は、開館時・夜間等の閉館時ともに工夫しながら対応している。 ・利用者（主催者）も、来場者の安全の確保について指定管理者の指導・助言のもとに共同で取り組む体制が出来ている。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止について、市と綿密な情報共有を図るとともに市の指針を順守するなど、適切に対応している。 	

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

IV 収支の状況		
1 財務状況		
管理運営にあたり、適切な経理を行っているか。また、財務状況に問題は無いか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>事業ごとに経理担当者を配置し、公益法人会計基準、当財団財務会計規程及び財務会計基準に則って、適正な予算執行、伝票等の経理書類の整備・保管を行いました。金銭、通帳、印鑑は、事務局長又はその指示を受けた者が出納、保管等、管理を適正に行いました。このような経理体制のもと、支出事務の正確化・適正化を図り、適切な支出事務を執行しました。</p> <p>決算は、外部税理士の確認、当財団監事（2名中1名は税理士）の監査、理事会及び評議員会の承認を受ける手続きを経て、適正性を確認しました。その決算における事業規模について、提案額249,278千円／決算額228,720千円であり、91.8%の達成率でした。会津風雅堂の改修工事の影響や文化事業の実際の規模を反映した予算額235,793千円との対比では、97.0%の達成率であり、予算・決算の乖離は適正な範囲と考えます。</p> <p>なお、経理担当者の各種研修の参加などを通して、モラルの向上と正確な知識の修得に努めております。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・経理書類等の整備状況 ・経理担当の設置の有無 ・伝票の保管状況 ・通帳、印鑑の保管状況 ・不明瞭な支出の有無 ・予算、決算の乖離 ・外部監査の実施 ・収支のバランス
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> ・事業ごとに経理担当を配置し、経理書類、伝票、通帳、印鑑等も適切に整備・管理している。 ・決算については、税理士の確認や財団監事の監査など、適正に行っている。 ・予算と決算、収支のバランスは良好である。 	

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

2 利用料金の収入実績		
収入の実績は伸びがみられるか。また、収入確保の方策は適切か。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>全施設の利用料金の収入実績は、17,071,696円でした。</p> <p>※指定管理者応募時提案額22,212,000円の76.9%</p> <p>※改修工事等考慮の予算額21,542,000円の79.2%</p> <p>※平成30年度実績額 18,073,160円の94.5%</p> <p>① 会津風雅堂 ※()内は平成30年度 ホール 11,059,960円 (9,905,013円 111.7%) その他 355,675円 (358,402円 99.2%) 合 計 11,415,635円 (10,263,415円 111.2%) 1か月弱の改修工事や新型コロナウイルス感染症拡大防止対応にもかかわらず、利用料金収入は前年比で増加しました。</p> <p>② 市文化センター ※()内は平成30年度 ホール 4,007,084円 (5,640,024円 71.0%) その他 1,353,357円 (1,951,561円 69.3%) 合 計 5,360,441円 (7,591,585円 70.6%) 文化団体の利用の減少、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応により、前年比で大幅に減少しました。</p> <p>③ 会津能楽堂 ※()内は平成30年度 全 館 207,384円 (118,584円 174.9%) 研修室 88,236円 (99,576円 88.6%) 合 計 295,620円 (218,160円 135.5%) 利用団体の増加等があり、前年比で大幅に増加しました。</p> <p>収入確保の取り組みとして、公式ウェブサイトの運営や情報紙「ふうが」、施設案内パンフレットの配布などの広報宣伝活動を通して新規利用者の増加を図るとともに、利用者へのきめ細かいサービス、さらには、各種団体との連携を図ることによって、リピーターの維持・増加を図りました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・収入実績 ・収入の伸び率 ・収入確保に向けた取組

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染防止の対応により、利用料金収入の減少が懸念されたが、昨年度は減免対象の事業が多く改修工事によるホール稼働率の低さから例年よりも利用料金収入が低かった背景があり、利用料金収入は前年比で増加している。 ・文化センターは、新型コロナウイルス感染防止の対応に加え、昨年度は會津風雅堂の改修工事期間に増加させた開館日数などが要因で例年より利用料金収入が多かった背景があり、利用料金収入は前年比で減少している。 ・広報宣伝活動や市民ニーズを把握したきめ細かなサービスに取り組み、利用促進・収入確保に努められたい。 	

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

3 経費の節減		
適切な経費の節減に向けた取組が行われたか。また、効果が現れているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>指定管理者の認識に立ち、市民サービスの向上を図りながら経費の節減に努めました。</p> <p>具体的には、フレックスタイム制による超過勤務手当の抑制に努める等、人件費の削減をはじめ、業務委託、物品発注にあたっては、指名競争入札等により経費の削減を図りました。</p> <p>また、職員一人ひとりが環境コスト低減を意識し利用者には理解をいただきながら、記録的な猛暑のなかでも、冷房暖房の効率的な投入に意を用い、無駄な照明を省くなど光熱水費、燃料費の増加を必要最小限に止めました。</p> <p>広報紙やホームページなどの編集、デザインは職員が工夫を凝らして行い、印刷など外注せざるを得ないものについては複数の業者から見積りを徴するなど、委託費、広告宣伝費、印刷製本費等の削減を図りました。</p> <p>修繕費では、利用者の安全に関係するような緊急を要するものについては即時対応するほか、点検結果等を十分精査し常に優先順位を念頭に置きながら効果的な修繕を行いました。</p> <p>自主文化事業に関しては、各事業の進捗状況を見極めながら必要最小限の経費でより良い事業の実施に努めました。特に會津風雅堂開館25周年記念事業として「東京フィルハーモニー交響楽団演奏会」を競輪の補助金等を活用して開催しました。また、本来なら大きな経費を要するような事業については、県内テレビ局等他団体との連携・協力を図りながら実施するなど、経費の節減に努めました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・取組の有無 ・取組の効果
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> ・職員人件費等の内部経費の抑制や、業務委託料等の経費削減に、職員自らも指定管理者としての意識を持ちながら積極的に取り組んでいる。 ・自主文化事業においては、他団体と連携するなど、工夫しながら経費の削減に取り組んでいる。 	

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

V その他		
1 市、関係機関及び地域との連携等 市、関係機関、地域との連携体制が適切に構築されているか。また、その他前記までの評価に合致しなかった取組について評価を行う。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>文化施設の適正な管理運営を図るため、常に市と連携を図りながら、諸案件を協議し適切な対応を行いました。特に、令和2年1月からの會津風雅堂の空調設備改修工事に際しては、調査・準備の段階から多方面から収集した情報や職員の知見を提供し、より安全で効果的な修繕となるよう協力しました。</p> <p>會津風雅堂は、文化団体等への支援、協力は当然として行う一方、市民が高い関心を持つ大型コンサートなどに関して主催者等から協力要請が複数あり、これを当財団だけでは実施困難な事業を市民に提供する絶好の機会と捉えて、事業実施に向けて連携し、主催者等からの信頼も高めました。</p> <p>市文化センターは複合施設の一つの施設であることから、さまざまな課題に対して他の施設管理者や関係機関と連携を取りながら検討し、利用者の立場に立ったサービスの向上や経費節減、適切な施設の維持管理、管理の合理化に努めました。</p> <p>会津能楽堂は施設の維持管理やより有効な利用方法について、利用団体と協議を重ねながらサービスの向上を図りました。</p> <p>「ふくしま文化芸術による子供の育成事業実行委員会（文化庁、福島県）」の監事として、地域文化振興のために必要な連携を図りました。さらに、「あいづまちなかアートプロジェクト実行委員会（市教育委員会）」に参加して、市文化施設の指定管理者及び公益法人の立場から、地域社会の発展に協力しました。</p> <p>また、新型コロナウイルスの感染拡大防止についても市と徹底的に協議し、適切に対応しました。</p>	・その他 ・特記事項
最終評価	所見	
A	・施設管理、自主文化事業を行う上では、市や文化団体等と連携して進めている。	

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

		<ul style="list-style-type: none">・文化センターは複合施設であることから、他施設管理者との連携を図りながら、適切に管理運営している。・指定管理者及び公益法人の立場から、積極的に文化振興に関わっている。	
--	--	--	--

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

VI 総合評価		
1 総合評価		
指定管理者として適切な管理運営を行っており、利用者サービスの向上や効率化が十分に図られているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>4回目の指定管理者としての2年目の年度にあたる令和元年度は、公の施設の指定管理者及び公益法人としての責務を常に意識し、財団設立以来培ってきた経験を活かしながら、市と締結している協定書、仕様書、事業計画書に則って、進行管理を行う等、一つ一つ確実に業務を全うし、適正な管理運営に努めました。</p> <p>施設の管理運営においては、常に専門的な技術、知識を有する職員を配置し、必要かつ適正な人員を確保し、常に利用者に応えられる体制を整えとともに、引き続きフレックスタイム制を活用して人件費の抑制を図る等、適正な管理運営による効率化を図りました。</p> <p>維持管理においては、適宜に施設及び舞台機構の点検を行う等、安全確保に心掛けました。防災設備等、利用者に関連する修繕に特に気を配り、利用者の安全と利便性を確保しました。</p> <p>冬期間の會津風雅堂の空調設備の改修工事に際しても、これまで培ってきた文化施設管理の経験を活かして、より安全で能率的な施設となるよう情報の提供を行い、また、改修工事期間は文化センターの休館日を開館し、市民の文化活動の場の確保に努めました。</p> <p>文化事業については、指定管理者として提案した計画を基本として、地域の芸術文化鑑賞団体と連携、調整を図り、市民の要望も踏まえた自主文化事業を行う一方、共催事業等も積極的に取り入れ、質の高い舞台芸術の鑑賞機会と低廉な料金をもって舞台芸術を提供しました。特に、次世代を担う青少年に対しては、廉価での鑑賞機会の提供やワークショップを取り入れる等、文化意識の向上を図りました。</p> <p>以上総括としての評価を述べましたが、令和元年度もこれまで以上に適正な管理運営に心掛け、指定管理者及び公益法人の責務を再認識し、取り組んでまいりました。令和2年度も、これまでの経験と実績を踏まえ、緊張感をもってより一層の</p>	

指定管理者評価シート

R1(会津若松市文化施設)

		<p>研鑽に励み、財団一丸となってさらに良い成果を得られるよう取り組んでまいります。</p>	
	最終評価	所見	
	A	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者として、施設の設置目的を尊重し、改善を図りながら、適正な管理運営を行っている。また、公益財団として、地域の芸術文化の振興のため、地域の文化団体への助成、ワークショップ、幅広いジャンルでの自主文化事業等を実施している。 ・施設の管理運営については、老朽化による改修や設備の更新が必要となっており、利用者の視点からと、専門的立場・運営者の視点から提案・助言を行っている。また、修繕については、常日頃から市と協議しながら安全面にも配慮し積極的に行っており、高く評価する。 ・会津若松市文化センター、會津風雅堂及び会津能楽堂の効率的且つ一体的な管理運営に努めている。 ・今後も市民が求める事業やサービスの把握に更に努めるとともに、活気ある文化施設となるよう管理運営を図られたい。 	